



顕彰・表彰規定

学習者個人表彰
学習指導者表彰
学校・団体表彰

平成26年4月1日

日本理科検定協会

<http://www.rikakentei.com/>

顕彰・表彰規定

本規定は生涯学習の観点から理数の学習成果を積極的に評価し、「理検」で優秀な成績を収めた学習者個人、学習指導者および学校・団体を表彰するために定める。

第1条（目的）

日本理科検定協会の行う理科検定（実用理科技能検定 STEP 1 級～9 級）、理科学検定（到達度検定 SCORE30～100）を受検し一定の学習成果を収めた学習者個人、学習指導者、学校・団体を顕彰・表彰することを目的とする。

第2条（評価顕彰）

理科検定（実用理科技能検定 STEP）の階級別検定 1 級～9 級において、検査結果の正答率が 70%程度に達した方に絶対評価証書を発行し顕彰します。

また、理科学検定（到達度検定 SCORE）の達成度評価において、一定の水準に達している方に相対評価証書ならびに絶対評価証書を発行し顕彰します。

第3条（表彰対象と表彰基準）

- 1 学習者個人・・・STEP で満点もしくはそれに準じる成果を収めた方。
3 階級以上の学習経験を有し学習意欲が高く 理数の論理・技能表現に優れている方。

SCORE で満点もしくはそれに準じる成果を収めた方。
3 回以上の受検経験を有し学習意欲が高く理数の論理的総合力に優れている方。

高齢であり同じ階級を受け続けることによって頭脳の健康を保っている方。

目安（例）：70 歳以上で 8 級を毎年受け続けている。

家族みんなで受検し学習の場を楽しんでいる健康家族。

目安（例）：親子で受検しみんなが合格している。

* 上記以外に学習指導者の推薦によって特別に表彰する
場合がある。

- 2 学習指導者・・・上記1のものを指導・輩出した学習指導者。
生涯学習, 理数教育の観点から「理検」の活用を図り学習者の学習意欲の向上に努めたもの。
- 3 学校・団体・・・普段から学習環境を整え学習指導者の活動に理解を示し地域社会に生涯学習活動を創出している学校・団体。

第4条（顕彰委員会）

顕彰委員会から推薦された学習者個人, 学習指導者, 学校・団体を表彰する。

顕彰委員会は日本理科検定協会によって選任されたものによって構成する。その委員は検査問題作成者から2人以上, 採点評価委員から2人以上, 「理検」事務局から1人以上で構成する。

第5条（表彰の方法）

表彰は年2回行う。

表彰状を準備し日本理科検定協会からこれを発行する。

- ①表彰状を個人もしくは学校・団体に直接送付する場合
 - ②学校・団体が準備した表彰式典もしくは入学式, 卒業式（予行）等で授与する場合
 - ③「理検」協会主催の式典で授与する場合
- などがある。

第6条（表彰の種類）

- 1 学習者個人
生涯学習 理数部門
「理検」グランプリ 金賞（メダルが授与される場合がある）
銀賞
- 2 学習指導者
生涯学習 理数学習指導功労賞
- 3 学校・団体
生涯学習 奨励賞

補則1 この表彰規定は平成26年4月1日から施行する。

